

各位

三井物産デジタル・アセットマネジメント、北洋銀行とのビジネスマッチングを開始

北海道支社初の地域金融機関との連携。道民のお客さまへ、デジタル証券を活用した資産形成の新たな選択肢を提供



三井物産デジタル・アセットマネジメント株式会社（以下「当社」）が展開する資産運用サービス「ALTERNA（オルタナ）」（以下「オルタナ」）のビジネスマッチングパートナーとして、株式会社北洋銀行（以下「北洋銀行」）が新たに参画しましたのでお知らせします。

本件は、当社が2025年11月に開設した北海道支社を起点とした連携の第一歩であり、北海道の地域金融機関がオルタナのビジネスマッチングパートナーに参画する初の事例となります。

本連携について

本連携により、北洋銀行のお取引先である個人のお客さまに対し、北洋銀行のチャンネルを通じてオルタナをご案内する取り組みを開始します。デジタル証券を活用した中長期の資産形成手段として、オルタナが提供する不動産等を裏付けとしたファンドへの投資機会を、北海道のお客さまへお届けしてまいります。

また将来的には、北海道内の不動産やインフラを活用したデジタル証券の組成・販売連携など、地域に根ざした取り組みへと幅を広げていく方針です。

本連携の背景

北洋銀行は、「お客さま本位を徹底し、多様な課題の解決に取り組み、北海道の明日（あす）をきりひらく」を経営理念とし、「北海道の魅力度・幸福度をともに日本一へ」を掲げています。従業員満足を起点としたサービス品質の向上、北海道の自然・地域資源を活かした成長への貢献、道民の資産形成サポートを通じた幸せの共有など、地域とともに持続可能な成長を実現する取り組みを進めています。

一方で当社は、「預金でも株でもない、新しい選択肢を。」を掲げ、これまで機関投資家に投資機会が限られてきた都心の大型不動産やインフラなどの安定資産（※）への投資機会を、個人投資家のみなさまへ広げる取り組みを推進しております。2025年11月には北海道・札幌市に北海道支社を開設し、地域に根差した投資機会の創出と、北海道の不動産・インフラを活用したデジタル証券化に向けた取り組みを進めております。

道内において強固なお客さま基盤と地域密着の金融サービスを展開する北洋銀行と、デジタル証券を活用した新たな資産運用サービスを提供する当社が連携することで、道民の皆さまの中長期的な資産形成と、北海道経済の活性化への貢献を、より一層加速できると考えました。両社で手を取り合い、北海道発の資産形成モデルの共創を進めてまいります。

※「安定資産」とは、不動産やインフラなど、オルタナが提供を予定する金融商品の投資対象資産を指し、当該資産の持続的な稼働により、中長期での安定的な投資成果の獲得が期待できるものです。なおオルタナが提供する金融商品は元本保証や将来の投資成果を保証するものではありません。

本連携に関する両社からのコメント

【株式会社北洋銀行 ウェルスマネジメント部 部長 伊藤泰丈様】

当行は長期ビジョン「北海道の魅力度・幸福度をともに日本一へ」のもと、地域とともに持続可能な成長を実現する取り組みを進めております。北海道札幌市が国の『GX金融・資産運用特区』に指定されるなか、デジタル証券を活用した資産運用サービスをご案内する地元金融機関として、北海道で初めて「ALTERNA（オルタナ）」をお客さまへお届けする取り組みを開始する運びとなりました。三井物産デジタル・アセットマネジメントさまと、北海道発のデジタル証券を活用した資産形成の新たなかたちを共に創ってまいります。

【三井物産デジタル・アセットマネジメント株式会社 北海道支社長 田本英輔】

北海道で長きにわたり地域に根ざした金融サービスを展開されてきた北洋銀行さまとご一緒できることを、大変光栄に存じます。当社は「預金でも株でもない、新しい選択肢を。」を掲げ、個人投資家の皆さまへ安定資産への投資機会をお届けする取り組みを進めるなか、地域に根差した投資機会の創出に向け2025年11月に北海道支社を開設いたしました。本連携を起点に、北洋銀行さまとともに、道民のみなさまの中長期的な資産形成の選択肢をお届けしてまいります。

株式会社北洋銀行について

北洋銀行は、北海道札幌市に本店を置く第二地方銀行で、北海道を主要な営業基盤とし、北海道に密着した地域金融機関として総合的な金融サービスを提供しております。1917（大正6）年に前身の北海道無尽株式会社として創業し、北海道の皆さまとともに発展してまいりました。1998（平成10）年に北海道拓殖銀行から北海道内の営業を譲り受け、2008（平成20）年には札幌銀行と合併し現在に至っております。

会社名：株式会社北洋銀行

本店所在地：北海道札幌市中央区大通西3丁目7番地

代表者：取締役頭取 津山 博恒

設立：1917（大正6）年8月20日

事業内容：北海道を営業基盤とする普通銀行業務

コーポレートサイト：<https://www.hokuyobank.co.jp/>

ALTERNA（オルタナ）について

オルタナは大都市の大型不動産や、物流施設を初めとしたインフラなど安定的な賃料等収入が期待できる実物資産に、スマートフォンで簡単に、利回りを目的に投資できる個人向けの資産運用サービスです。デジタル証券（ST：セキュリティトークン）を活用することで、今まで個人投資家にはアクセスが難しかったさまざまな安定資産*への、10万円からの小口単位での個別投資を実現。個人投資家のみなさまに新たな投資の選択肢を提供し、「貯蓄から投資へ」を後押しします。

公式サイト：<https://alterna-z.com/>

公式X：https://x.com/ALTERNA_mdm

公式Instagram：https://www.instagram.com/alterna_mdm/

公式Facebook：<https://www.facebook.com/alterna.mdm>

公式YouTube：https://www.youtube.com/@ALTERNA_mdm

公式LINE：<https://tiny.alterna-z.com/line>

オルタナアライアンスパートナーを募集

オルタナでは、地域インフラを支える事業会社や銀行・IFA、不動産AM会社など様々な業種とディスカッションを重ね、連携メニューの開発を進めてきました。

デジタル証券の開発や販売連携など、事業方針や保有ライセンス等に応じてさまざまな連携方式をご用意しております。詳しくは以下のフォームよりお問い合わせください。

オルタナアライアンスパートナーの募集フォーム：<https://forms.office.com/r/LeCxKLXykZ>

三井物産デジタル・アセットマネジメント株式会社について

当社は不動産・インフラなどオルタナティブ資産の取得・運用、さらにそれらを裏付けとしたデジタル証券の受託、販売を一気通貫で展開しています。

AIをはじめとしたデジタル技術を活用し資産運用の様々な「負」を解決するとともに、個人向けの資産運用サービス「ALTERNA（オルタナ）」の提供を通じて、将来のために安定した資産形成をしたい方に、新たな選択肢を提供していきます。

本社：東京都中央区日本橋堀留町1丁目9-8 人形町PREX 4階

代表者：代表取締役社長 上野 貴司

設立：2020年4月1日

資本金：30億円（資本準備金を含む）

業登録：金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第3277号

宅地建物取引業：東京都知事（2）第105400号

加入協会：日本証券業協会

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

一般社団法人 資産運用業協会

コーポレートサイト：<https://corp.mitsui-x.com/>

本件のお問い合わせ：pr@mitsui-x.com

<ディスクレーマー>

※金融商品取引契約締結に係るリスクについて

当社が取り扱う金融商品は、元本や利回りが保証されているものではなく、原資産たる不動産等の価額や賃料、金利水準、為替相場の変動その他の状況の変化等によって、価値や収益が変動することがあり、期待されていた配当を得られないリスクや当初元本を超過する損失が発生し、当初元本を毀損するリスクがございます。

当社が取り扱う金融商品は、その特性及び対象とする原資産（不動産等）の特性から、金融商品ごとに、リスクの内容や程度が異なりますので、各商品のページに掲載された商品概要説明書、契約締結前交付書面及び目論見書等の該当欄をよくお読みください。

※金融商品取引契約締結に係る費用について

当社が取り扱う金融商品は、商品ごとに所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。各商品のページに掲載された商品概要説明書、契約締結前交付書面及び目論見書等の該当欄をよくお読みください。